

進路だより 「^{さい}犀」

進路だより 第4号
令和4年12月21日
大垣商業高等学校
定時制進路指導部

○ キャリアパスポートを活用して良いスタートをきろう

「一年の計は元旦にあり」という言葉がありますね。2023年が良い年になるように、まずはこれまでの振り返りをし、次の目標を決めてみましょう。1月の教育相談のときには、キャリアパスポートに記入をして、担任の先生に確認をしてもらう予定です。

目標は「とりあえず頑張る」といった抽象的なものではなく、なるべく**具体的に**するとよいです。例えば、次のようです。

- (例)・3月までの欠席を1回以内にする。来年度の欠席を3日以内にする。
- ・漢字検定の3級に合格する。
 - ・アルバイトをゴールデンウィークまでに始める。

目標が決まったら、達成するために何をするか考えましょう。そして、**すぐに実行**することです。最初は気合を入れないとやれないことでも、毎日続ければ習慣化します。歯磨きをするような気持ちで実行できるようになれば、良いルーティンの完成です。社会に出たときにたくましく生きていける自己指導力をつけましょう！



○ 自分のことや将来についてじっくり考える機会を

今年度も終盤に差し掛かってきました。学校行事なども残すところあと少しです。慌ただしかった前期に比べると、落ち着いて色々と考えられる時期かと思えます。ぜひ、自分のこれからについて考える機会を持ってください。

そのときですが、「を」ではなくて「で」で考えるようにしてみてください。新しい学習指導要領では、「教材を学ぶ」ではなく「教材で何を学ぶか」が重視されています。AIが発達する今の時代においては、知識をただ身につけるだけではなく、自ら思考して活用することが求められることの表れです。

進路や今の生活についても、「を」ではなく「で」で考えてみることで、主体的な思考をしてみましよう。

- (例)・授業をなんとなく受ける or 授業で学んだことを活用できるようになる
- ・仕事をなんとなくする or 仕事で自己実現をする、社会貢献をする
 - ・人生をなんとなく生きる or 人生で何かを成し遂げる

「そんな主体性なんて持ち合わせていないよ！」という人もいるかもしれませんが、しかし、自分の人生は自分のものです。なんともならないことも色々あるかもしれませんが、自分で決められる部分については、よく考えて自らの意思で選んでほしいと思います。

進路について真剣に考えるほど、悩みが出てくるのは当然です。一人で抱えないで、話せる人に相談してください。「この程度のことで相談したら嫌がられるかな？」なんて考えなくてもよいので、本校の教員にも気軽に相談してくれればと思います。



それでは良いお年を！